



Strada

Panasonic®

取付説明書【基本編】

Lシリーズ専用ビューティフルキット

品番 **CA-FND71FRD**

適合機種 (2012年12月現在)

- カーナビステーション CN-LS710D

本書で基本的な取り付けかたを確認したあと、別冊の取付説明書【詳細編】に従って取り付けてください。

対応車種 (2012年12月現在)

メーカー	ホンダ	
車両	フリード	フリードハイブリッド
年式	平成23年10月～	
グレード	GH/G	Hybrid
型式	DBA-GB3/GB4	DAA-GP3

- サイドカーテンエアバッグシステム(メーカーオプション)を装着した車には取り付けできません。
- 最新の対応車種については、当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。

取り付け・配線の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書と別冊の取付説明書【詳細編】およびナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管してください。

SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。

販売店様へのお願い

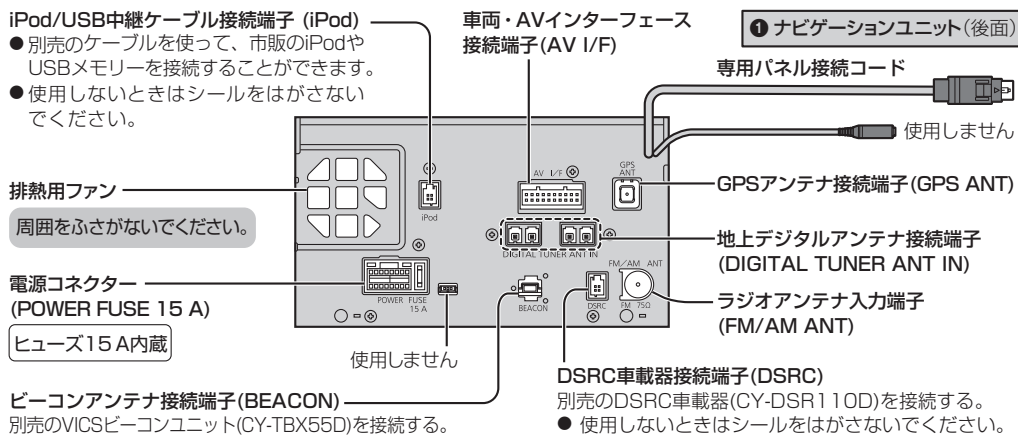
- 取り付け後、この取付説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へのお願い

- 取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細は「配線のしかた」をご覧ください。(→裏面)



内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本製品の内容物

番号	品名	数量
ナビゲーションユニット取り付け用		
①	専用パネル	1
②	取り付けブラケット(L)	1
③	取り付けブラケット(R)	1
④	座付きねじ (M5×8 mm)	8
⑤	バインドねじ (M5×6 mm)	4
コード/ケーブル関係		
⑥	専用接続ハーネス	1
⑦	アンテナ変換コード	1
⑧	圧着式コネクタ	2
⑨	コードクランパー(1個のみ使用)	2
⑩	ケーブル固定テープ	2
⑪	ケーブル固定バンド	10

その他の付属品

	SDメモリーカード (車種別設定データ)	1
--	----------------------	---

主な添付品

取付説明書【基本編】(本書)	1
取付説明書【詳細編】	1

- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載の寸法は、おおよその数値です。イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

パナソニック お客様ご相談センター

電話

フリーダイヤル ☎ **0120-50-8729**
 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
 ■上記番号がご利用いただけない場合
045-929-0511
 ※通話料は、お客様のご負担となります。
 受付: 9:00~18:30 (365日)

FAX

045-938-1573
 ※通信料は、お客様のご負担となります。
 受付: 9:00~18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)

- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

パナソニック株式会社

オートモーティブシステムズ社


〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。


 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

 **取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する**
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

本機はDC12V \ominus アース車専用です
DC24V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。

サイドブレーキコードを正しく配線する
安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品^{*}の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

^{*}ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

フィルムアンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

警告



分解や改造をしない

特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止



視界や運転を妨げる場所^{*}、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない
交通事故やけがの原因となります。

^{*}ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでナビゲーションや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。作業に際しては、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品^{*}を使わない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

^{*}ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。

万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、しっかり取り付ける
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

ときどき取り付け状態(接着やねじのゆるみなど)を点検してください。



コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回す
- ドライバーなどの先で押し込まない

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

ナビゲーションの通風孔をふさがない

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。

免責事項について

火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。

作業の順序

取り付け・配線のしかたについては、別冊の取付説明書【詳細編】をご覧ください。

1 バッテリーの⊖端子を外す

2 車両部品を取り外す

本機を取り付ける際に不要になった車両部品（車両から取り外した部品）がある場合には、お客様へお渡しください。本機を取り外してもとの状態に戻す際に、使用場合があります。

3 取り付け・配線をする

- 地上デジタルアンテナ
- GPSアンテナ

必ず仮止めをして、取り付ける位置を確認してください。

- 他の機器（別売のVICSビーコンユニット、リヤビューカメラなど）

他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ配線してください。

4 車両側のコードにコード/ケーブルを配線する

5 ナビゲーションユニットに取り付けブラケットを取り付ける

6 専用パネルを取り付ける

7 ナビゲーションユニットに専用パネルのコードを接続する

8 ナビゲーションユニットにコード/ケーブルを接続する

お願い

- ショート事故防止のため、電源コネクタは、必ず他の配線をすませてから最後にナビゲーションユニットに接続してください。

9 ナビゲーションユニットを車両に取り付ける

10 車両部品を復元する

取り外しの逆の手順で復元してください。

11 バッテリーの⊖端子をもとに戻して、本機の電源を入れる

お願い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けて固定してください。

12 取り付け・配線を確認する (裏面参照)

13 車種設定をする (裏面参照)

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーをはずすと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法が合った工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

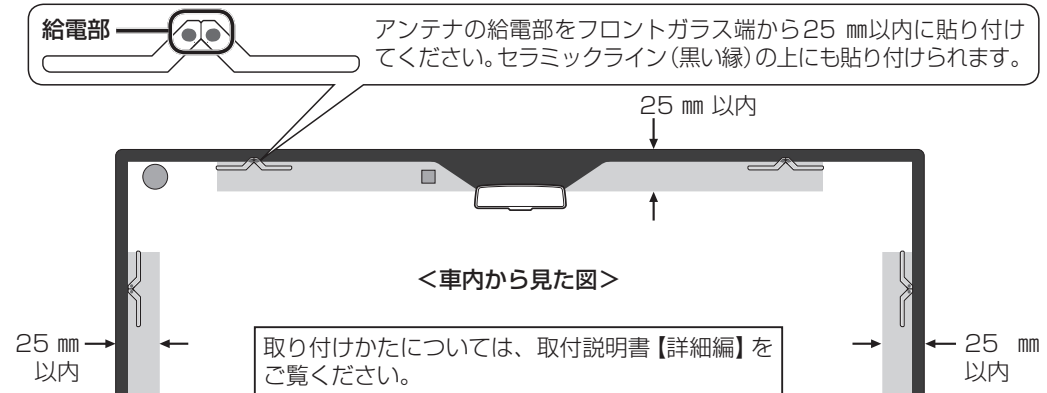
配線時のお願い

- コネクタは確実に差し込んでください。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパー、ケーブル固定テープ、ケーブル固定バンド、市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店にヒューズの交換を依頼してください。
- 使用しないコードやコネクタは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
- 電源コード/接続ハーネスや各種アンテナのコードがナビゲーションユニットに接触しないように配線し、余ったコードはナビゲーションユニットから離して束ねてください。映像・音声にノイズが入る原因となります。
- 各種アンテナの受信感度低下を防ぐため、各種アンテナのコードと電源コード/接続ハーネスは束ねずに別々に配線し、余ったコードはナビゲーションユニットから離してください。
- スピーカーは最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのものをご使用ください。

地上デジタルアンテナの貼り付け位置について

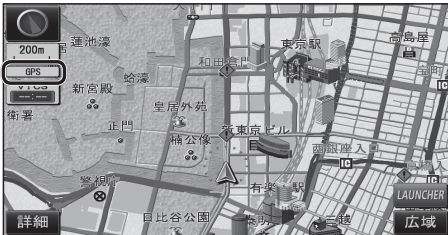
- 必ず車室内(フロントガラスの上側と左右)に貼り付けてください。サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分に発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。指定の位置や寸法内に取り付けられない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 国土交通省の定める保安基準^{*}に適合させるため、アンテナの給電部・コードの端子は、必ず取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

^{*}道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37



取り付け・配線を確認する

電源を入れる

- 1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)
 - 本機の電源が入ります。
- 2 警告画面の注意事項を確認して、**確認**を選ぶ
 - 現在地画面(自車位置)が表示されるまで、車を発進させないでください。(システムの起動準備中のため)
- 3 見晴らしの良い場所で、GPS信号(**GPS**)を受信していることを確認する
 
 - GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するときは、GPS情報から受信状態を確認してください。(→ナビゲーションの説明書)
 - 正しい自車位置が表示されていないと、ジャイロ角度補正および3Dセンサー補正が「補正完」になりません。

ツートップメニューを表示させる

MENU を押す

- ツートップメニューが表示されます。



車両信号情報を確認する

- 1 ツートップメニュー(左記)から、**情報/⊖**を選び、**車両信号**を選ぶ
- 2 車両信号情報を確認する
- 3 車速パルスを確認する
 - 1 **パルスリセット**を選ぶ
 - 車速パルスがリセットされます。
 - 2 現在地画面を表示させ、車両を少し移動させたあと、車速パルスを確認する
- 4 **学習レベル・ジャイロ角度補正・3Dセンサー補正**を確認する
 - 1 **レベルリセット**、**補正リセット**、**センサーリセット**を選ぶ
 - 各項目がリセットされます。
 - 2 現在地画面を表示させ、見晴らしの良い場所をしばらく(60分以上)走行したあと、各項目を確認する

販売店様へお願い

- 以下はお客様にご確認いただくようお願いください。

リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れると、ON表示に変わりますか？	
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか？	
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか？	
スピード	自車の速度が表示されます。	
ACC電圧	約12V(11V～16V)ですか？	
車速パルス	走行後、数字が変化していますか？	●リセットすると「0」になります。
学習レベル	走行後、数字が変化していますか？ ●レベルは「4」が最大です。	●リセットすると「0」になります。
ジャイロ角度補正	走行後、「補正完」になっていますか？	●リセットすると「未補正」になります。
3Dセンサー補正	走行後、「補正完」になっていますか？	●リセットすると「未補正」になります。

お知らせ

- 次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
・渋滞・停車を頻繁に繰り返す ・右左折が多い ・GPS信号を受信しにくい
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3Dセンサー補正」をリセットしてください。
・別の車に本機を載せかえた ・タイヤを交換した ・タイヤをローテーションした
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。
- 「車速信号が検出できません」と表示された場合は、車速信号中継コードの接続を確認してください。

拡張ユニット情報を確認する

- 1 ツートップメニュー(左記)から、**情報/⊖**を選び、**拡張ユニット**を選ぶ
- 2 拡張ユニット情報を確認する

ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか？
iPod ^{※1}	市販のiPodを接続している場合、ON表示になっていますか？
USB-Audio ^{※1}	市販のUSBメモリーを接続している場合、ON表示になっていますか？
DSRCユニット	別売のDSRC車載器(CY-DSR110D)を接続している場合、ON表示になっていますか？

※1 同時には接続できません。

他の機器と組み合わせて使う

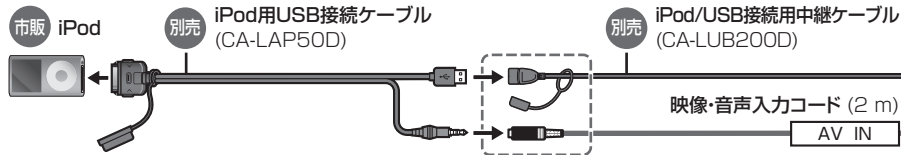
接続する機器の説明書も、よくお読みください。

推奨品以外はご使用になれない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ iPod/USBメモリー使用時のお願い

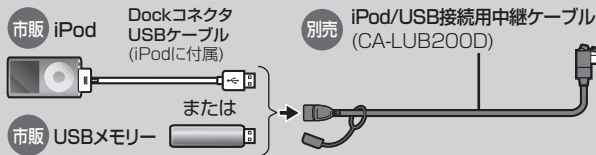
- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル (CA-LUB200D) で接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- 取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- 運転中に動かないようにホルダーなどでしっかり固定してください。
- 車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ケーブルやコネクターが足で踏まれたり、運転の妨げにならないように、市販のクランパーやテープなどで要所を固定してください。
- 高熱部や車体の金属部、ヒーターの熱風や直射日光を避けて配線してください。
- 使用しないときは必ずコネクターにカバーやキャップをかぶせて保護してください。

iPod (iPodビデオを視聴する場合)



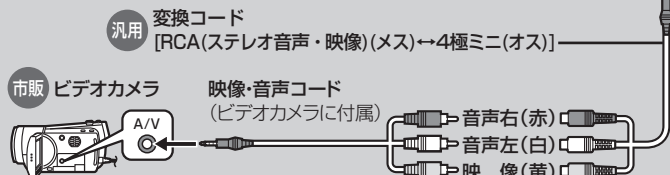
別売のiPod用USB接続ケーブル (CA-LAP50D) を使用しない場合は、下記のようにしてiPod、USBメモリー、ビデオカメラなどを接続できます。

iPod/USBメモリー

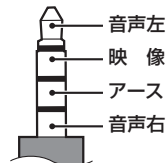


- iPodとUSBメモリーは、同時には接続できません。
- iPodに付属のUSBケーブルで本機とiPodを接続した場合、iPodビデオを本機で視聴できません。本機でiPodビデオを視聴するには、別売のiPod用USB接続ケーブル (CA-LAP50D) でiPodを接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。

ビデオカメラ

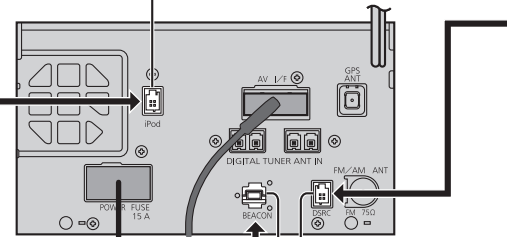


4種ミニプラグは、下記の配線パターンのもをお使いください。



① ナビゲーションユニット (後面)

iPod/USB中継ケーブル接続端子 (iPod)



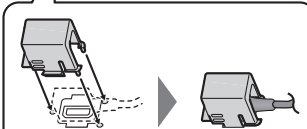
DSRC車載器接続端子 (DSRC)

ビーコンアンテナ接続端子 (BEACON)

DSRC車載器

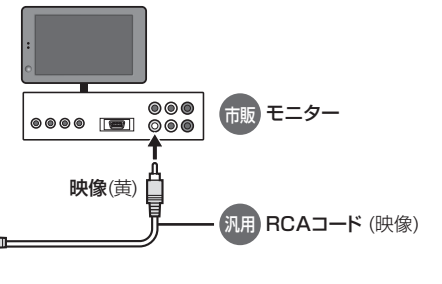


VICSビーコンユニット

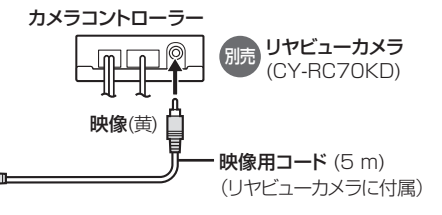


接続後、必ずコネクターへビーコンプラグ保護カバー (VICSビーコンユニットに付属) をかぶせてください。(外れ防止・コネクター保護のため)

2台目のモニター



リビューカメラ



- 別売のマルチカメラシステム (CY-MCRS71D *) を接続する場合は、マルチカメラの信号コードを本機のリバースコードに接続してください。

※生産完了品

車種設定をする

付属の車種設定用のSDメモリーカードには、フリード専用の車両設定データ(下記)が格納されています。

- 車両情報設定 ● ステアリングスイッチ設定 ● 全閉時のモニター位置(TILT設定)

フリード専用チューニングされた音響設定データもご用意しております。

- 当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)からダウンロードしてください。
- あらかじめ音響設定データを付属の車種設定用のSDメモリーカードに保存してから車種設定すると、一括で設定できます。

1 車のエンジンをかける(ACCをONにする)
● 本機の電源が入ります。

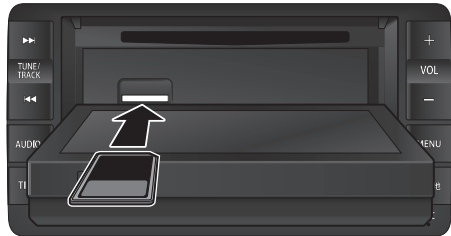
2 警告画面の注意事項を確認して、確認を選ぶ

3 TILTを押す
● チルト/イジェクト画面が表示されます。



4 DISPLAY-OPENを選ぶ
● モニターが開きます。

5 車種設定用のSDメモリーカードを挿入する
● モニターが自動的に閉まります。



6 はいを選ぶ
● 車種設定を開始します。

7 車種設定が完了したら、再起動を選ぶ
● 本機が再起動し、車種設定が完了します。

車種設定が完了したことを確認する

ツートップメニュー(左記)から、**情報/**を選び、**拡張ユニット**を選ぶ

- 本製品の品番(CA-FND71FRD)が表示されていることを確認してください。



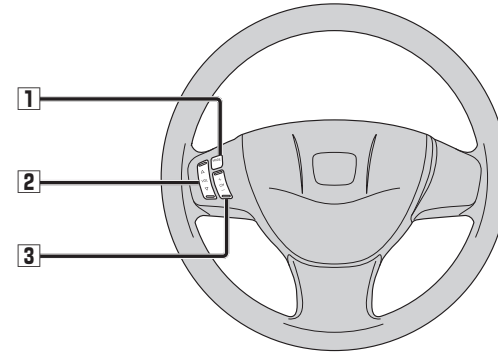
- 本製品の品番が表示されない場合は、車種設定が完了していません。再度左記の手順で車種設定を行ってください。

お知らせ

- 車種設定は、システムの初期化をしても保持されますので、車種設定が完了したら、車種設定用のSDメモリーカードは通常のSDメモリーカードとしてご使用いただけます。
- 車種設定用の車両設定データ(車両情報)に、モーターアンテナ設定は含まれていません。モーターアンテナ車の場合には、モーターアンテナ設定をしてください。(→ナビゲーションの説明書)

ステアリングスイッチの操作について

純正ステアリングスイッチを装備している車の場合、車種設定により、下記の操作がステアリングスイッチに設定されます。

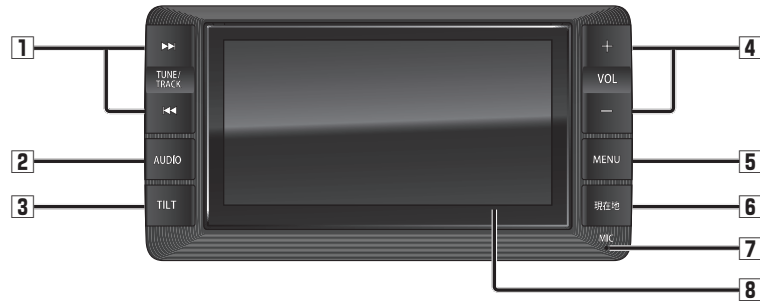


※ イラストは機能説明用です。車両・形式・グレードなどにより、操作可能な機能が異なる場合があります。

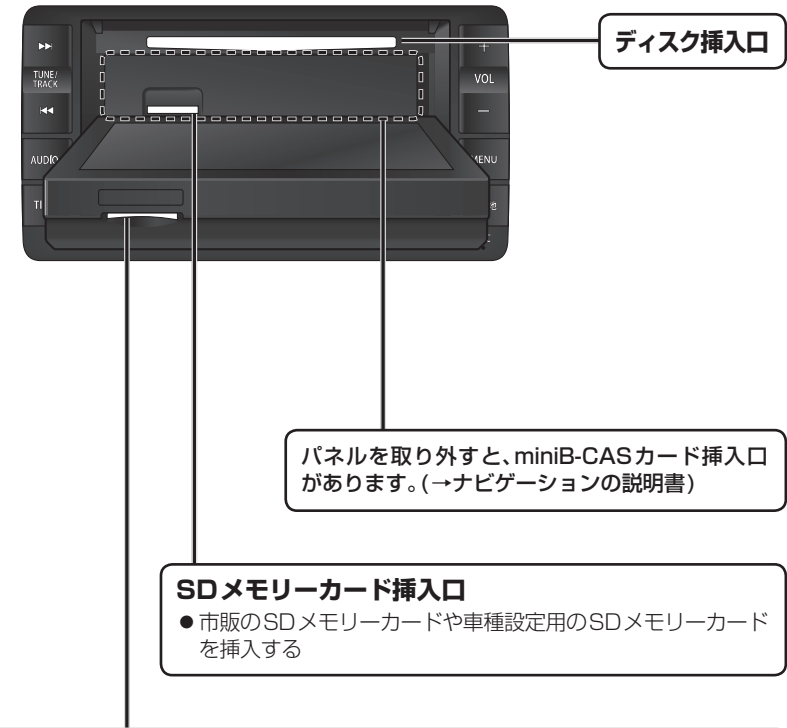
<p>1 モード(SOURCE)</p>	<p>● 押すごとにオーディオが切り換わります。 ● 交通情報画面表示中は、FMに切り換わります。 ● ハンズフリー通信中(通話中、発着信中)は、切り換えることができません。</p> <p>※ 1 ディスク(DVD・CD・MP3/WMA)挿入時のみ ※ 2 iPod/USBメモリー接続時のみ ※ 3 SDメモリーカード挿入時のみ ※ 4 録音中は切り換わりません。</p>
<p>2 ▲(VOL UP) ▼(VOL DOWN)</p>	<p>● オーディオ/ハンズフリーの音量を調整</p>
<p>3 + (TRACK UP) - (TRACK DOWN)</p>	<p>MP3/WMA CD DVD ● 頭出し SD 動画再生 iPod USB-Audio ● 押し続けて、早送り・早戻し SD Audio Bluetooth® Audio</p> <p>FM/AM ● 選局する ● シーク選局(2秒以上押す)</p> <p>デジタルTV ● 選局する ● 〆:おでかけ初期スキャン (1秒以上押す) ● V:おでかけ再スキャン (1秒以上押す)</p>

各部のなまえとはたらき (ナビゲーションユニット+本体パネル)

<モニター閉>



<モニター開>



1	チューントラック TUNE/TRACK	<ul style="list-style-type: none"> MP3/WMA CD DVD ● 頭出し SD動画再生 iPod USB-Audio ● 押し続けて、早送り・早戻し SDオーディオ Bluetooth® Audio FM/AM ● 選局する ● シーク選局 (2秒以上押す) デジタルTV ● 選局する ● ▶▶ おでかけ初期スキャン (1秒以上押す) ● ◀◀ おでかけ再スキャン (1秒以上押す)
2	オーディオ AUDIO	<ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ画面に切換 ● オーディオ選択タッチキーを表示
3	チルト TILT	<ul style="list-style-type: none"> ● チルト/イジェクト画面の表示/消去 ● モニターを閉じる
4	ボリューム VOL	<ul style="list-style-type: none"> ● オーディオ/ハンズフリーの音量を調整
5	メニュー MENU	<ul style="list-style-type: none"> ● ツートップメニューを表示 ● 画質調整画面を表示 (2秒以上押す)
6	現在地	<ul style="list-style-type: none"> ● 自車位置 (現在地) を表示
7	マイク MIC	<ul style="list-style-type: none"> ● ハンズフリー通話時に使用
8	タッチパネル	<ul style="list-style-type: none"> ● タッチ操作時に使用

ディスク挿入口

パネルを取り外すと、miniB-CASカード挿入口があります。(→ナビゲーションの説明書)

SDメモリーカード挿入口
● 市販のSDメモリーカードや車種設定用のSDメモリーカードを挿入する

地図SDHCメモリーカード挿入口
● 地図SDHCメモリーカードは、お買い上げ時にナビゲーションユニットへ挿入済みです。
● バージョンアップなど、必要なとき以外は取り出さないでください。